

# いこい通信

第10号

2021年1月

発行 一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム



新型コロナウイルス感染防止対策を徹底！

**ふくしま仙台サロン 2020年度の活動の様子をお知らせします。**



福島県から宮城県に避難されている方の交流の場「ふくしま仙台サロン」、新型コロナウイルス感染症の影響で4月～5月の2ヶ月間は開催を見送りましたが、6月以降、無理のないペースで開催しています。

今年度の1回目のサロンは6月17日（水）に「作戦会議&交流会」として開催しました。自粛期間の暮らしについて情報交換しながら、今年度の活動についてみんなで話し合いました。その結果、新しく「避難生活の体験記・自分史づくり」を活動メニューに加えることになりました。



第1回「作戦会議&交流会」

（6月17日 仙台市太白区中央市民センター）



2回目のサロンは7月29日（水）に「仙台七夕飾り作り」を行いました。

毎年恒例の「仙台七夕まつり」も今年は中止に。せめて家の中で七夕を飾ろうということで、仙台七夕の和紙やミニ七夕飾りキットを扱っていらっしゃる鳴海屋紙商事株式会社にご協力いただき実施しました。

最初に七夕祭りの由来や、七つ飾り（吹流し、巾着、投網、屑籠、千羽鶴、紙衣、短冊）の意味について解説するDVDを見ました。知っているようで知らなかった七夕について学んだ後、1つ1つの飾りを、説明書を読みながら、お互い教え合い助け合って、楽しく作りました。

第2回「仙台七夕飾り作り」

（7月29日 仙台市太白区

中央市民センター）



七夕飾り作りが楽しかったので、3回目と4回目のサロンは、工作つながりで企画しました。

第3回「ペーパークラフトで季節のお花を作ろう！」は8月26日（水）に仙台市太白区中央市民センターで開催しました。インターネットから無料でダウンロードできる型紙で、花のペーパークラフトを作りました。

第4回のサロンは「一閑張り教室～ティッシュペーパーケース作り」。新型コロナウイルス感染症がなかなか落ち着きを見せない中、「密」を避ける意味と、公共交通機関を使うのに躊躇しているという声をいただいたことを受け、ご自宅に近い会場で参加できるよう、10月中旬に仙台と亶理の2ヶ所でそれぞれ2回ずつ、計4回に分けて開催しました。



#### 第4回「一閑張り教室」

（上2枚 仙台会場＝太白区中央市民センター）

（下2枚 亶理会場＝亶理町働く婦人の家）



第5回のサロンは「ふるさと津島を映像で残す会」が制作されたDVD「ふるさと津島」を観る会として1月13日（水）に開催しました。

福島から三瓶春江さん、佐々木やす子さんにお越しいただき、約2年前にドローンで津島地区を撮影した映像や、映っている家の方へのインタビュー映像等を見て、感想を語り合いました。

#### 第5回「ふるさと津島 DVD 上映会」

（1月13日 いわぬま市民交流プラザ）

サロン開催にあたっては、会場のテーブル・いすの消毒、受付時の検温・アルコールによる手指消毒、サロン中のマスク着用をお願いしている他、参加者の2倍以上の定員を持つ大きな会場を使用しながら、定期的な換気を行う等の感染症予防対策を行っています。



#### 【発行者・連絡先】

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム

〒984-0065 宮城県仙台市若林区土樋 254 ニューメゾン土樋 201

電話：022-353-7550 FAX：022-397-7230

メール：info@tohokuconso.org

Web：http://tohokuconso.org/